

A4. 「フランス語学習の継続」について考える

KOMATSU Sachiko 小松祐子 (Université d'Ochanomizu お茶の水女子大学)

MATSUKI Yoko 松木瑤子 (Université Keio 慶應義塾大学).

Niveau : tous すべて

Langue : japonais

Mots clés : 学びの継続、高大接続、資格試験と留学

このアトリエでは、「フランス語学習の継続」というテーマについて、皆様とさまざまな角度から検討したいと思います。私たち教師の使命は、担当する授業のなかで、学習者にいかに効果的に満足してフランス語を学んでもらうかにあることは疑う余地がありません。しかし、フランス語の学習は教室という空間のなかだけで完結するものでなく、フランス語を選択した学習者がいかに学び続けられるかについても、私たち教師は関心と責任をもつべきではないでしょうか。

そこで、このアトリエでは、まず制度としての学びの継続について考えます。とくに初中等教育から大学への接続、入試改革の問題がここに含まれます。また授業と並行してあるいは卒業後に学習の目標となる、資格試験や留学などについても考えたいと思います。さらにアンスティチュ・フランセや民間語学学校、ラジオ・テレビなどの語学講座との連携や橋渡しについても検討は広がるでしょう。

このほか、現在私たちが経験しているコロナ禍という特殊状況のなかでの「学びの継続」の問題についても議論する時間がとれればと思います。